



KY20303(00/03)



取扱説明書

簡易平行棒 BP2



● 目次 ●

安全に関するご注意	1
内容物の確認	2
1.各部名称	2
2.組立て方法	2
3.平行棒の保守・点検	4
4.仕様	4
保証規定	7

このたびはカワムラサイクルの簡易平行棒をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、製品を安全にご使用していただくために必要な注意事項や正しい使用方法が記載されています。

取扱説明書は適宜更新しております。最新版を弊社ホームページからダウンロードしていただけます。
<https://www.kawamura-cycle.co.jp>

※ご使用になる前に必ずお読みください。また、ご使用の際には必ず携帯していただき、
必要なときにいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

保証書は本書裏表紙に記載されていますので、お買い上げいただいた販売店より記入をお受け下さい。

カワムラサイクル

◎この取扱説明書は、イラストや写真が一部製品と異なる場合があります。





安全に関するご注意


※ご使用になる前に必ずお読みください。

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

[表示マークの説明]

※正しい取扱いに関する必要事項を表示(シンボルマーク)で表しています。

 警告	取扱いを誤った場合、死亡または、重傷にいたる可能性が想定される場合を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合、傷害にいたる可能性または、物的損害の発生が想定される場合を示しています。
 禁止	してはいけないことを示しています。
 必ず守る	必ずしなければならないことを示しています。

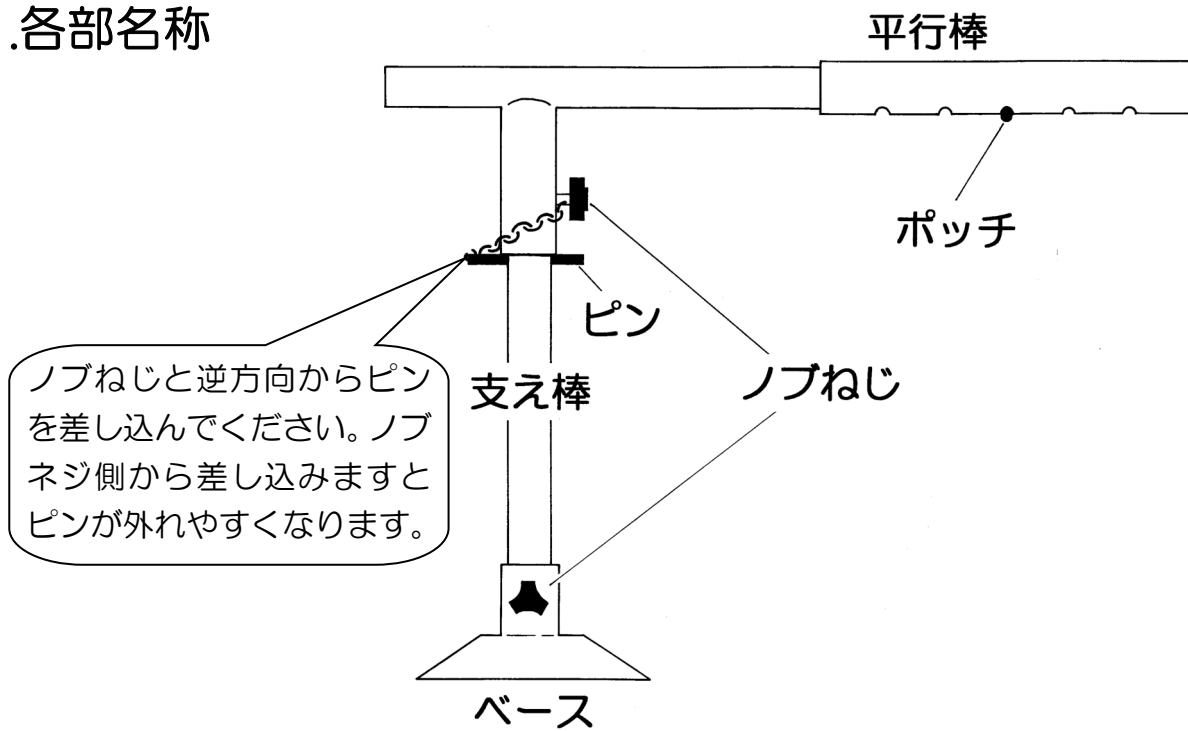
 警告	 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●勝手に改造・分解しないでください。 強度や耐久性が劣化して危険です。また、事故になる恐れがありますので絶対に改造・分解しないでください。 ●傾斜地や凹凸や段差のある場所には設置しないでください。 傾斜地や凹凸や段差のある場所では、不安定な状態になり、大変危険です。 ●平らな場所以外では、ご使用にならないでください。 この平行棒は、室内用に設計されています。 ●簡易平行棒を火気に近付けないで下さい。 熱くなりプラスチック等が変形したり、熱くなった金属部分でやけどするなど、危険です。 ●湿気の多いところや雨風の当たるところに簡易平行棒を放置しないでください。 サビの原因になります。 ●簡易平行棒をリハビリ訓練以外の目的に使用しないでください。 ●認知症の方の場合は、部品等を飲み込むことが考えられますので、十分に注意して下さい。 ●この平行棒は、歩行訓練のために使用してください。 目的外のご使用は危険ですからお止めください。 ●滑りやすい床面や濡れている床面では動く場合がありますので、充分ご注意ください 	
	 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●必ず、お一人のみのご使用をお願いします。 付き添いの方がついて、1人でご使用ください。 ●手や指、足を挟まないようご注意ください。 長さ調節時や高さ調節時には特にご注意ください。 ●バリなどが無いかを確認してください。 衝突等により金属・樹脂部にバリなどが発生することがあります。ケガの原因となりますので、充分ご注意ください。 	
 注意	 必ず守る		

《内容物の確認》

下記のものがすべてそろっているかご確認ください。万が一不足等がございましたら
お手数ですがお買い上げいただいた販売店にご連絡ください。

- ベース 2本
- 支え棒 4本
- ピン（クサリ付） 4本
- 平行棒（細） 2本
- 平行棒（太） 2本
- ノブねじ 8ケ

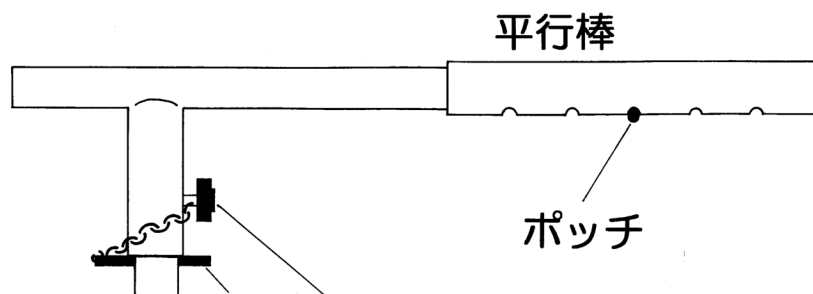
1.各部名称



2.組立て方法

①長さを決めます。

使用する平行棒の長さを決めます。長さは、5段階に調節できます。



⚠ 注意


2本とも同じ長さにしてください。長さが決まりましたら、ポッチが穴から出ていることを確認してください。

②ベースを置きます。

平行棒の長さに合わせて、ベースを平行に置いてください。

③支え棒を穴の側を上にしてベースに差し込んでください。

④平行棒の脚を支え棒に差し込みます。


 **注意**

平行棒の長さに対して、ベースの位置がズれていた場合、平行棒の2本の脚を同時に差し込めない事がありますのでご注意ください。

⑤ピンを支え棒の穴に差し込みます。

平行棒の高さを決めて、ピンを支え棒の穴に差し込みます(4本)。

平行棒が床と平行になるように、ピンは同じ高さの穴に差し込みます。

 **注意**

ピンがぬけると、平行棒に体重をかけた時に平行棒が下がって大変危険です。ピンは根元まで差し込んでください。また、訓練中にピンが服に引っかからないようにピンは平行に、かつ外側から内側に差し込んでください。

⑥ノブねじをしっかりと締めてください。

 **注意**

この平行棒は、鉄でできています。重いので、床などに傷をつけないようご注意ください。また、サビますと強度が落ちますので、雨などの水がかからないようご注意ください。

3.平行棒の保守・点検

◎ご使用前には安全点検を行ってください!!

■**平行棒の高さは同じですか？**

平行棒の高さを揃えてください。平行棒が曲がるなど事故の原因にもなりますので、必ず平行棒の高さを揃えてください。

■**平行棒の長さは同じですか？**

平行棒の長さを揃えてください。平行棒が曲がるなど事故の原因にもなりますので、必ず平行棒の長さを揃えてください。

■**ネジの緩みはありませんか？**

ガタがある場合は、ネジの緩みや脱落が考えられます。ネジが緩んでいたら必ずしっかりと締めてください。締めてもすぐ緩む、締まらないなどの不具合があれば、直ちにご使用をお止め頂き、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

■**錆やバリ等はありませんか？**

衝突等により金属・樹脂部にバリなどが発生することがあります。ケガの原因となりますので、充分ご注意ください。錆やバリ、その他損傷が見つかった場合は、直ちにご使用をお止め頂き、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

異常が見つかったらご使用を中止してお買い上げ頂いた販売店へご相談ください。

4.仕 様

		標準仕様・規格
品名・名称		BP2
高 さ	(mm)	710~860 (4段階調節)
長 さ	(mm)	1,510~2,510 (5段階調節)
内 幅	(mm)	500
手摺外形	(mm)	φ29・φ32
全 幅	(mm)	870
重 量	(kg)	20.8
材 質		スチール

地球の環境保護のため、廃棄するときにはそのまま放置しないで各自治体の取り決めにしたがってください。

メ 毛

A series of horizontal dashed lines for handwriting practice, consisting of 20 lines.

カワムラサイクル

■本社	〒651-2411	兵庫県神戸市西区上新地 3-9-1	TEL078-969-2800
■東京サービスセンター	〒110-0013	東京都台東区入谷 1-8-3	TEL03-3874-3511
■名古屋サービスセンター	〒487-0027	愛知県春日井市松本町 1-3-11	TEL0568-52-4800
■本店サービスセンター	〒651-2411	兵庫県神戸市西区上新地 3-9-1	TEL078-969-2800
■福岡サービスセンター	〒819-0055	福岡県福岡市西区生の松原 1-18-3	TEL092-882-4722
■神戸工場 ■神戸第二工場 ■いなみの工場			

本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上の為に一部予告なく変更することがあります。
修理・お手入れ・お取扱いなどのご相談は、まずお買い上げ頂いた販売店へお申し付けください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、製品名・車種をご確認のうえ上記までご相談ください。

保証規定

弊社の定める保証とは、保証期間内に正常な使用状態において故障が生じた場合に限り、無償にて修理を行うことをお約束するものです。

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で、お買い上げ日より1年以内に故障した場合は無償修理または交換いたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、お買い上げ頂いた販売店へご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には保証適用除外となります。
 - イ) ご使用による消耗および取扱不注意による破損
例) タイヤの磨耗およびパンク、ワイヤー、シート、ステップ板の破損等
 - ロ) 地震、台風、水害などの天災および事故、火災による焼失・破損
 - ハ) お取扱の不注意、操作未熟ならびに故意または過失など誤って使用されたことによる破損
 - ニ) 保全上の不備および弊社以外で行った修理や改造等による破損
 - ホ) 弊社が指定する純正部品以外のパーツ等の使用により発生した破損
 - ヘ) 一般に車いすが走行しない場所、または特殊な状態での使用による破損
 - ト) 製品本来の使用目的にそぐわない使用による故障および破損
 - チ) 日本国外でご使用の場合
 - リ) 保証書の提示がない場合
4. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 補修用性能部品は、製造打ち切り後5年保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
6. 保証書にご記入頂いた個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検の為に記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

保証書	
製品名 簡易平行棒 BP2	販売店名
お客様名	住所 〒
ご住所 〒	TEL ()
TEL ()	お買い上げ年月日 年 月 日 (保証期間上記より1年間)
	製造販売元 株式会社カワムラサイクル 〒651-2411 兵庫県神戸市西区上新地3-9-1 TEL078-969-2800

一度使用された製品は、原則としてお取替えできません。

お問い合わせは、お買い上げいただいた販売店へお申し付けください。

BP2

2018年12月版